

～世界最大級のインテリア・雑貨見本市メゾン・エ・オブジェに出展～ **進化版“KONBU”を世界にアピール**

期間：2016年1月22日（金）～26日（火） 場所：フランス・パリ



小松精練株式会社（本社：石川県能美市 社長：池田哲夫 以下、小松精練）は、2016年1月22日（金）～26日（火）にフランス・パリで開催されるインテリア・雑貨の国際見本市“**MAISON & OBJET PARIS**（メゾン・エ・オブジェ・パリ）”に出展しました。

“メゾン・エ・オブジェ”は、インテリア・ライフスタイルの業界でもっとも重要な国際トレードショーであり、インテリア業界の「パリコレ」とも言われる華やかさとトレンド発信力を持った展示会です。パリは1月と9月の年2回、パリのノール・ヴィルパント見本市会場で開催されます。5日間の会期中、約8万人のバイヤーとプレスクリプター（インテリア全般をコーディネートするデザイナー）、そして3,000人のジャーナリストが世界各地から来場。本展示会は、出展企業にとっては、世界に飛躍するための重要な発信基地であり、バイヤーにとっては幅広い分野から選りすぐりのアイテムを一度に揃えられる場となります。

当社は、昨年9月に初出展を果たし、今回が2回目の出展となりました。当社では、欧州市場向けに長年培ったファッション衣料分野における事業モデルを非衣料分野に対しても訴求し、新規市場並びに顧客の開拓を目的としています。

本展示会には、国内外問わずファッション分野を中心に展開し、昨年9月の同展においても高評価を得た、スタンディングファブリック「KONBU®-N(コンブ・エヌ)」を使用したバッグや小物類を中心に出品し、更には、新たな素材も加わって、多彩なデザインとカラーバリエーションを提案しました。

■ MAISON & OBJET PARIS 概要

会期 : 2016年1月22日（金）～26日（火）
会場 : フランス パリ ノール見本市会場
主催 : SAFI
当社ブース : HALL6 STAND I 135
公式サイト URL : <http://www.maison-objet.com/en/paris>



■ホールガーメント × KONBU

ホールガーメント（無縫製ニット素材）をベースに、小松精練独自の特殊加工技術を施した新触感のバッグや小物等を出品。繊維の一本一本に改質加工を施し、素材に程よいハリ・コシ感を加えると共に、当社独自の製品染め加工（染料役者）を施すことで「KONBU®」が更に進化し、これまで世界に無かった新しい風合いと表面感（凹凸感）を持つ素材の開発に成功しました。ホールガーメントの多彩な編み加工技術と当社の改質加工技術及び染色技術の融合で創り上げた、小松精練にしかできないオリジナル商品です。



■ 出品内容

・ KONBU BAG

「KONBU®」の特徴の一つである高い発色性を生かしたバッグや小物（ブックカバー、ペンケース、カードケース等）及び同素材をベースにして「モナリザ®」の技術でプリントされたバッグ等を出品。



・ その他

欧州の目利きバイヤーから評価を得ることを目的に、現在開発中の素材をベースにした商品も覆面出品し、今後の開発、商品化に向けたリサーチを行いました。また、今回出品した商品群は、2月に同じくパリで開催される世界最大級のテキスタイル見本市「ブルミエール・ヴィジョン」にも出品を予定しております。

- ※「KONBU®-N」・・・しなやかでありながら、自立できるほどの独特な硬度を持ち合わせた素材。素材硬度は小松精練が提案するファブリックのなかで最高レベルです。
- ※「モナリザ®」・・・1670万色の豊富な色数と、それをコントロールする繊細かつ高精度技術により、旧来のインクジェット・プリンター製品を超越した鮮明度とカラーバリエーションの展開を可能としたプリンファブリックです。

■ 展示会の状況

5日間の開催期間中、95社が当社ブースを訪れ、熱気あふれる商談を行いました。テロの影響で出展社並びに来場者数が例年より減少傾向との情報もある中、出展2回目でありながら前回と変わらぬ人気を集めることができました。国別の来場社は小売業を中心に、開催地であるフランスが半数以上を占め、その他も殆どが欧州諸国（イタリア、スペイン、デンマーク等）からでした。

期間中を通じ、「ホールゲーム×KONBU」が一番人気を集めました。見た目の高い発色性とナチュラルな表面感に加え、大半の来場者から素材の詳細や、糸の混率を具体的に聞かれるなど、その独特なハリ・コシ感に注目が集まりました。

前回（昨年9月）初出展の際に高評価を得た「KONBU」に的を絞り、売りたい商品・素材を明確化することで、効率よく中身の濃い商談を行うことができた結果、「KONBU」を使用した新アイテムの共同開発など具体的な開発依頼を入手することができました。今後の非衣料分野の市場拡大に向け効果的な展示会となりました。

